

ステキな大人が増える  
未来をつくる

Kyoshin CSR Report 2024



事業



京進グループビジョン

ステキな大人が増える  
未来をつくる

京進グループは「ステキな大人」が増える未来をつくる企業として成長します



組織価値観

経営理念

私たちは、全従業員の物心両面の豊かさを追求するとともに、日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善美化に貢献します

経営目標

事業を通じて目指すもの  
私たちは、人の一生にかかわる企業として、地域一、日本一、そして世界一を目指します

社是

全従業員が心がけていること  
私たちは、常に創意工夫をし、絶えざる革新を心がけます

3つの原則

仕事をする際の判断基準となるもの  
1. 私たちは、ひとりひとりを大切にします  
2. 私たちは、高い志を持ち、仕事を通じて成長します  
3. 私たちは、常に感動づくりを心がけます

Contents

京進とは		京進グループのCSR	
コーポレートメッセージ	02	重要課題と成長の三本柱	14
組織価値観	02	お客さま満足度向上	15
トップメッセージ	04	安全・安心	16
中長期Vision	06	人材育成	18
事業紹介		働きやすい職場づくり	19
京進グループの事業	08	株主・投資家とのコミュニケーション	20
学習塾事業	10	社会貢献・環境への取り組み	21
語学関連事業	11	コーポレート・ガバナンス	
保育・介護事業	12	コーポレート・ガバナンス	22
京進グループを彩る“ステキな人々”	13	リスクマネジメント・コンプライアンス	24
		会社・財務情報	
		沿革	25
		業績・財務データ	26
		会社概況・株式情報	27

編集方針

京進グループでは、ステークホルダーの皆さまに対して当社グループのCSR活動についてご報告するため、毎年CSRレポートを発行しています。  
京進グループの重要課題(マテリアリティ)とその対応を明確にして、経営理念や安全・安心への取り組み、ガバナンス(健全な経営)、社会とのかかわりをご理解いただくことを目指して編集しています。また、冊子に掲載できなかった情報や最新情報についてはウェブサイトに掲載しています。

# 「ステキな大人が増える未来をつくる」 企業として、 社会課題の解決に 真摯に取り組みます

代表取締役社長

## 立木 康之

1977年生まれ、京都市出身、2003年京進入社。学習塾での教務職を経て幼児教育や英会話の部門長、本部長、関係会社代表や当社役員を歴任。趣味は野球観戦。



### 人の一生に関わる事業を担う企業グループとして 事業を着実に拡大してきました

京進グループは、1975年に学習塾として創業して以来、約半世紀にわたり小中学生、高校生を対象とした学習塾を展開しています。また、事業領域を広げており、学習塾事業に加えて、語学関連、保育・介護、キャリア支援、フードサービスなどの人の一生にかかわる事業を展開中です。現在、事業拠点は国内外で500を超えるまでに拡大しています。

私自身、2003年の入社以来、語学関連事業や幼児教育事業などの責任者として新たな事業機会の創出に努めてきました。10年前までは当社グループの売上高の約9割が学習塾事業であったのに対して、現在は約6割を保育・介護事業および語学関連事業で占めるまでになっています。

今日に至るまで「京進＝学習塾のブランド」という社会的な認識が根強い一方、学習塾の枠組みを超えて事業領域が拡大していることから、2020年にグループビジョンとして「ステキな大人が増える未来をつくる」を定めて、ブランドの再構築に取り組みできました。教育から保育・介護など社会福祉の分野まで、人の一生にかかわる分野での課題解決に貢献できる企業を目指しています。

「ステキな大人」は、それぞれの人が思い描いてほしいのですが、私は、「生涯を通じて学び続ける人」は間違いなくその一つであると思っています。当社グループの従業員には、その学びの過程において社会に貢献したいという志を持ち、人としての成

長を追求する人であってほしいと願っています。

明文化されていなかったものの、当社グループは創業からずっと「ステキな大人」の育成に注力してきたと思っています。そして、それが独自能力であると確信しています。たとえば、「リーチング」という独自の習慣化ツールが、学習塾事業で「リーチング学習手帳」として形になり、「夢に向かって自ら学ぶ」という子どもたちの力を育んでいます。学力や志望校合格といった「目に見える学び」だけでなく、「探求する好奇心」や“あきらめずに困難に立ち向かう心”といった「目に見えない学び」を提供し、豊かな人間性を身につけられる指導を行っているのです。

また、これは学習塾に限ったことではなく、今後、当社グループではこうした強みをさらに磨き、全ての事業で従業員がベクトルを合わせて誇りを持って働けるように進めたいと思っています。そうすることで、社会に貢献できる会社として持続的に成長し、ひいては企業価値の向上へとつながることを確信しています。

### 時代の変遷をしっかりと見定め、中長期の 持続的成長に向けた事業の構築を目指します

事業ポートフォリオの現状と今後について申しますと、この10年間は新規事業の開拓に努めてきました。おかげさまで、収益機会の多様化が進み、経営環境の変化に左右されにくい企業体質へと変わりつつあります。一方で、学習塾事業は教育のあり方が大きく変わりつつある中で、時代の変化に対応し、さらには時代を先取りした取り組みが必要ととらえています。

学習塾事業における構造改革についてはすでに種々の活動に着手していますが、2024年度以降はさらに取り組みを加速してまいります。人口動態に応じた校舎・教室の再編をはじめ、ICTを駆使したカリキュラムの構築、さらには時代の先を見すえた人的投資に注力します。学習塾事業の新たなビジネスモデルの検討も進めています。これまで取り組んできたものに加えて、現在、他社とのアライアンスなどを通じて新たに計画中のものもありますので、今後の発表にご期待ください。

コロナ禍では集合研修のできない期間が続き、社員教育が不足しがちだったのですが、2023年度の下半期からは社員教育に力を注いでいます。さらに、地域ごとの学習塾の役割をとらえ、ニーズに即した教育サービスを提供していくために、地域を統括するミドルマネージャーの育成を重要な課題ととらえ、ミドルマネージャーに対する研修も手厚くしていきます。

語学関連事業では、海外の語学学校および日本語教育は、今後飛躍的に伸びていくと想定している分野です。コロナ禍で一時的に事業が停滞したものの、昨年度から再び需要の高まりを実感しており、2024年度以降も事業の拡大に向けて注力していく考えです。オーストラリアの語学学校、国内の日本語学校は過去最高の生徒数を更新し続けており、新規校舎の開設や定員増加などを行う予定です。

さらに、保育・介護事業については、この10年間で大幅に伸長し、当社グループにおける事業の柱の一つとなっています。高齢化社会がさらに進む中で介護事業は社会的な要請が高まっています。介護施設の新設を大幅に進めるとともに、介護業界にお

ける人材不足という業界の課題に対しても、日本語教育事業や国際人材交流事業といった当社グループにしかない独自のリソースを生かして外国人の労働力を活用するなど、グループとしてのシナジーをより生かしていくよう、取り組みを活性化させます。

加えて、中長期の新たな成長に向けて、次の核となる新規事業の創出が重要です。「京進これから研究所」などが中心となり、「ステキな大人が増える未来起業プロジェクト」といった取り組みで、新規事業創出に挑んでいます。社内からさまざまなアイデアが出ている中で、これからの社会課題に応える新規事業が現れることを期待しています。

### 長年にわたり経営品質の向上に取り組んできた 実績を踏まえて、さらなるレベルアップへ

中期経営計画においては、前述の通り、「ステキな大人が増える未来をつくる企業」に向けて、京進グループの一体感を高めつつ、健全な経営を目指して組織価値観の浸透を図る施策を強化していきます。この中では、収益性のさらなる向上が重要であるのは当然として、加えて経営品質の向上も重視しています。

当社グループでは2000年に「経営品質向上プログラム」の取り組みに着手して以来、各事業部門において絶えざる革新に挑戦してきました。2013年に「関西経営品質賞」の優秀賞を受賞したのに続き、2017年には英会話事業部が「京都経営品質賞」優秀賞を受賞しております。この先も、従業員個人と組織の成長促進を目指し経営品質賞受賞に向けて活動を行うことで、仕組みの改善やレベルアップを図ってまいります。

2025年、京進グループは創業50周年を迎えます。この先もずっと、従業員の心がわくわくするような組織でありたいと考えます。50周年という節目の年に向けて着実に事業を行いながら、構造改革を進め、新たな時代の社会課題に的確に応えられる企業を目指してまいります。ステークホルダーの皆さまのご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます。



2024年4月

立木 康之

# 世界を見つめた事業の広がり

京進グループは、日本、そして世界の教育、文化の向上、社会の進歩と善美化に貢献すべく、長期構想を描いています。京都、ニューヨーク、デュッセルドルフ、北京の4本社体制を敷き、社員数1万人、100の子会社・100人の社長、顧客数50万人という夢を実現させ、人の一生にかかわる「一生支援事業」を世界で展開していきます。



## 創業

1975年～1999年

1975年に個人塾「京都進学教室」として創業した京進。「教育を通じて世界に貢献し、文化にも貢献したい」という目標を掲げて創業当初より世界に目を向けてきました。1988年には、京進初の海外進出となるドイツのデュッセルドルフに学習塾を開校。

1990年には大学受験部門を開設し、1991年には個別指導部門を、1998年には英会話部門を始動させるなど教育事業を拡充してまいりました。

そして、1999年10月には大阪証券取引所市場第2部に株式上市しました。



## 転換

2000年～

教育において自ら学び続けられる人材育成の重要性に着目し、2008年に独自に開発した目標を達成するための習慣化ツール「リーチング」に基づいた指導を始めました。この頃から京進の事業展開は社会のニーズに応えるかたちでより広がりを見せていきます。

2009年に日本語教育事業、2011年に保育事業、2017年に介護事業、2018年にキャリア支援事業を開始しました。また、海外の人材と日本の事業体をつなぐ国際人材交流事業、国内の人材紹介事業にも着手しました。

これらの事業は、全て人の一生を支えていくものであり、それまでの「総合教育企業」から、人の一生にかかわる「一生支援企業」と位置づけ、社会に貢献する企業としてさらなる発展を目指しています。



## 新中期経営計画

2023～2026年

2025年の創業50周年に向けて、京進グループ全体でブランド力を高める取り組みを開始しました。グループアイコンを象徴としてグループが一体となり、全体のプレゼンスを高めます。

学習塾事業については投資を行い、世の中の環境や顧客のニーズの変化に合わせた事業変革を行います。語学関連事業と保育・介護事業は、今後、飛躍的に成長する事業であり、事業規模を拡大させます。国内のみならず、海外においても、当社グループの各事業を相互に関連させ、高いシナジーを生んでいきます。

また、今後の柱となる事業を育てるために、既存事業の変革と新規事業の開発を行います。既存事業では経営品質向上の取り組みをこれまで以上に進め、顧客価値を高めることで収益性向上を図ります。新規事業については、独自の有識者ネットワークや若い発想力を生かした新規事業を開発します。

### 京進グループ 5つの重要課題

(2023年～2026年)

1. 収益性向上
2. 人材育成
3. グローバルな事業展開
4. 新規事業展開
5. 独自性の追求

## 長期構想

一生支援事業で  
「ステキな大人が増える  
未来をつくる」企業へ

売上高3,000億円

社員数1万人

100の子会社・100人の社長

顧客数50万人

京進グループの目指す4本社体制

京進グループの事業所はニューヨーク、デュッセルドルフをはじめ、海外にも広がっており、それぞれで独自の事業展開を行っています。長期的には世界4か所に本社体制を敷き、それぞれが日本、米国、欧州、アジアの中心拠点となって各エリア内でその地域特性を生かしながら幅広い事業を展開していきたいと考えています。

### グローバル展開



**乳幼児**

小学校受験 2歳児～年長児

京進の小学校受験塾  
**ぴれわん**

小学校受験・知性開発を通じてお子さまの可能性を伸ばす幼児教室

**小学生**

中学受験 高校受験 学力創発 小1～中3

京進の中学・高校受験塾  
**TOPΣ**

夢に向かってがんばり抜く力を養う  
小中学生向け学習塾

〈海外展開〉  
グローバル社会に 대응するために、海外にもネットワークを広げています。一時的に海外で暮らす子どもたちに日本と同じレベルで学習指導を行っています。

【ドイツ】デュッセルドルフ校  
【中国】広州校

**中学生**

中学受験 高校受験 大学受験 基礎学力養成 小1～高3

京進の個別指導  
**スクールワン**

ひとりひとりの夢実現をサポートする  
先生1人に生徒2人の個別指導学習塾

【アメリカ】NYハリソン教室

**高校生**

大学受験 高1～高3

京進の大学受験塾  
**TOPΣ**

大学現役合格を勝ち取る力を最大化させる高校生向け学習塾

京進e予備校  
学力に応じて最適な講座が受講できる映像授業

Net学習 e-DES  
難関校合格を実現させる完全1:1のオンライン個別指導

**大学生**

日本語教育

京進の日本語学校塾  
**KLA**

日本と世界の架け橋となる国際人材を育成する留学生向け日本語学校

国際人材交流

京進の外国人材就業支援塾  
**ミツケル**

企業への外国人材紹介  
外国人材への日本語教育と就職サポート

大学生の就職支援 キャリア支援  
全ての人の働く機会と意欲を応援する  
キャリア支援サービス

京進の資格取得塾  
**ねがら...** 保育士  
京進の資格取得塾  
**ねがら...** 日本語教師

**社会人**

介護

京進の高齢者住宅 ライフパートナー  
京進の高齢者住宅 プレタ  
京進の高齢者住宅 いこ和  
京進の訪問介護 ゆうそら  
京進の訪問介護 ユアスマイル  
京進の訪問介護 すみれ  
京進のデイサービス ゆうそら  
京進のデイサービス ベルフラワー  
京進のデイサービス こころ  
京進の福祉用具 ゆうそらサポート  
京進の福祉用具 ゆうそら  
京進のケアプランセンター ゆうそら  
京進のケアプランセンター すみれ

ひとりひとりの心に寄り添う介護

**シニア**

**保育**

0歳児～年長児

京進のほいくえん塾  
**HOPPA**

京進のこどもえん塾  
**HOPPA**

ネイティブによる英語教育や知育により子どもたちの可能性を引き出す保育園

**学童保育**

小1～小3

京進の学童保育塾  
**HOPPA**

**英会話**

0歳児～社会人

京進の英会話塾  
**UNIVERSAL CAMPUS**

ユニバーサルキャンパス

**フードサービス**

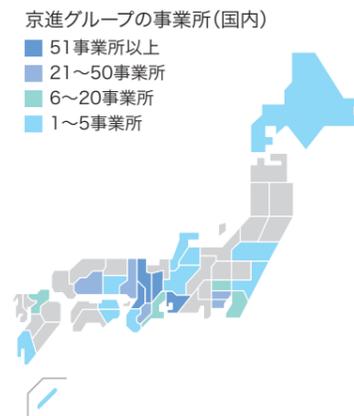
京進の配食サービス塾  
**もぐもぐ**

京進のデリバリーランチ塾  
**リッチ**

健康と笑顔を届ける  
配食とお弁当配達サービス

京進グループの事業所 全519カ所 2024年1月1日現在

<p><b>小学・中学・高校受験指導【全72校】</b></p> <p>京都(26校) 滋賀(24校) 大阪(4校) 奈良(3校) 愛知(13校) ドイツ(1校) 中国(1校)</p> <p><b>大学受験指導【全10校】</b></p> <p>京都(4校) 滋賀(5校) 愛知(1校)</p> <p><b>個別指導【全247教室】</b></p> <p>京都(43教室) 滋賀(27教室) 大阪(36教室) 兵庫(24教室) 奈良(18教室) 和歌山(2教室) 愛知(43教室) 石川(3教室) 岐阜(2教室) 富山(1教室) 三重(7教室) 北海道(1教室) 福島(1教室) 茨城(3教室) 埼玉(1教室) 千葉(1教室) 東京(4教室) 神奈川(11教室) 岡山(3教室) 広島(8教室) 香川(1教室) 徳島(2教室) 福岡(2教室) 鹿児島(2教室) アメリカ(1教室)</p> <p><b>Net学習【全1カ所】</b></p> <p>京都(1カ所)</p>	<p><b>英会話【全27校】</b></p> <p>京都(4校) 滋賀(5校) 大阪(3校) 兵庫(6校) 埼玉(1校) 東京(2校) 神奈川(4校) オーストラリア(2校)</p> <p><b>日本語教育【全17校】</b></p> <p>京都(2校) 滋賀(1校) 大阪(1校) 兵庫(1校) 愛知(1校) 茨城(1校) 東京(7校) 福岡(2校) ミャンマー(1校) (提携 中国(1カ所))</p> <p><b>保育【全95園】</b></p> <p>京都(2園) 滋賀(18園) 大阪(4園) 兵庫(6園) 愛知(6園) 千葉(15園) 東京(24園) 神奈川(8園) 広島(10園) 沖縄(2園)</p> <p><b>介護【全47カ所】</b></p> <p>大阪(27カ所) 兵庫(4カ所) 大阪(2カ所) 埼玉(6カ所) 東京(2カ所) 広島(3カ所) 福岡(5カ所)</p> <p><b>フードサービス【全2カ所】</b></p> <p>大阪(2カ所)</p> <p><b>留学準備【全1校】</b></p> <p>京都(1校)</p> <p>※関連団体の社会福祉法人こころざし運営の施設含む</p>
---	--



京進グループ会社 全22社 2024年1月1日現在

- 海外子会社・関連会社【6社】**
  - Kyoshin GmbH(ドイツ デュッセルドルフ)
  - Kyoshin USA, Inc.(アメリカ ニューヨーク)
  - 広州京進言語技能情報咨询有限公司(中国 広東省)
  - English Language Company Australia Pty Ltd.
  - ELC Career College Pty Ltd.(オーストラリア)
  - KYOSHIN JETC CO., LTD.(ミャンマー ヤンゴン)
- 英会話事業【1社】**
  - 株式会社 コペル・インターナショナル
- 日本語教育事業【4社】**
  - 株式会社 オー・エル・ジェイ
  - 株式会社 京進ランゲージアカデミー
  - 株式会社 アイ・シー・シー
  - 株式会社 ダイナミック・ビジネス・カレッジ
- 保育事業【3社】**
  - 株式会社 HOPPA
  - ビーフェア株式会社
  - 株式会社 HOPPA三鷹
- 介護事業【4社】**
  - シンセリティグループ株式会社
  - 株式会社 エメラルドの郷
  - ユアスマイル株式会社
  - 株式会社 優空
- フードサービス事業【2社】**
  - 株式会社 もぐもぐ
  - 株式会社 リッチ
- その他子会社【2社】**
  - 株式会社 五葉出版
  - 株式会社 アルファビート

## 夢・実現に向かって、自ら学ぶ力を育む

ひとりひとりの夢・実現に向かって「自ら学ぶ力」を育む学習塾を運営しています。幼児から小学生・中学生・高校生までを対象に、ひとりひとりの目標に合わせた学習サービスを提供しています。海外では、ドイツのデュッセルドルフ、中国の広州、アメリカのニューヨークに拠点を置き、在外子女の皆さまの教育をサポートしています。



売上高 2023年5月期

10,711 百万円

売上高構成比 2023年5月期

42%

### 京進の中学・高校受験TOPΣ

小1～中3

#### ひとりひとりを大切に

TOPΣ(中高受験)は小学生、中学生を対象とした集合クラス授業の学習塾です。

集合塾の良さを活かしなが、ITも活用しひとりひとりに目を向けたきめ細やかな指導を実践することで学ぶ姿勢を育てています。生徒ひとりひとりの将来の夢・実現に向けて、第一志望校の合格と自立した人材の育成を目指します。



京進の中学・高校受験  
TOPΣ

### 京進の大学受験TOPΣ

高1～高3

一部校舎では中高一貫校の中学生クラスも開講

#### すべては現役合格のために

TOPΣ(大学受験)は高校生対象の学習塾です(一部中高一貫校中学生も対象)。現役合格を知り尽くした講師陣によるライブ授業と豊富なラインナップの映像授業を組み合わせた効率的なカリキュラムをはじめ、AIを活用した最適な学習メニュー、サポート体制など、現役合格のための学習環境を提供しています。



京進の大学受験  
TOPΣ

### 京進の個別指導スクール・ワン

小1～高3

#### ひとりひとりの夢・実現を応援

スクール・ワンは、先生1人に生徒2人の個別指導。目標や目的にあわせた、ひとりひとりにぴったりのオーダーメイドカリキュラムで、最適な学習をサポートしています。自ら学ぶ力を育み、「褒める指導」でやる気と自信を最大限に引き出します。



京進の個別指導  
スクール・ワン

### 京進の小学校受験ぶれわん

2歳児～年長児

#### 合格力と豊かな人間性を育む

ぶれわんは、小学校受験専門の幼児教育塾です。2歳児から年長児まで、志望校にあわせたさまざまな対策クラスを提供しています。ぶれわん独自の「学ぶ楽しさ」を知り「できる力」を育むプログラムでお子さまの可能性を大きく伸ばしながら、志望校合格へと導きます。



京進の小学校受験  
ぶれわん

## 日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善良化に貢献を

日本と世界の教育・文化の向上に貢献したいという理念のもと、英語学習のための英会話スクール、留学生のための日本語教育サービスをはじめ、優秀な海外人材と日本企業をつなぐ人材育成や体制作りにも取り組んでいます。資格習得から就業支援のサポートも展開し、ひとりひとりを大切に、国際社会で活躍できる人材の輩出を目指しています。



売上高 2023年5月期

3,721 百万円

売上高構成比 2023年5月期

15%

### 英会話事業／グローバル教育事業

#### みんな英語が大好きに！

幼児から社会人までを対象とした、英会話スクールを運営しています。ネイティブ講師のレッスンやイベントを通して、楽しみながら学び「本当に使える英語力」を育むための学習環境を提供しています。

また、グローバル教育として、海外大学への留学準備校、オーストラリア国内での語学学校やビジネススクールを運営し、グローバルに活躍できる人材育成を目指します。



京進の英会話スクール  
COPER ENGLISH  
京進の大人向け英会話  
English Language Company  
京進の海外語学学校  
ELC  
Career College  
京進の海外専門学校  
京進の海外大学準備校  
UNSW Foundation Studies Program  
海外大学進学準備校・スタディ・プログラム

### 日本語教育事業

#### 国内最大規模の日本語学校グループ

京進の日本語学校KLAでは、世界30カ国以上からの3,000人以上の留学生が学んでいます。

大学進学や就職、日本文化を学ぶなどのさまざまなニーズに応えるカリキュラムを提供し、日本と世界の架け橋となる人材育成を目指します。



京進の日本語学校  
KLA

### 国際人材交流事業

#### 海外人材と日本企業をつなぐ

優秀な外国人と日本の企業をつなぐことを目的に、日本と海外を結ぶ架け橋となる人材の育成や体制づくりに力を注いでいます。

外国人看護師の日本の病院への紹介や、その他施設への介護人材の紹介を中心に、優秀な能力を持つ海外人材が日本や母国で活躍できるよう、育成や支援を行っています。



京進の外国人就業支援  
ミツケル  
にほんの(ごと)

### キャリア支援事業

#### 働く意欲を応援

eラーニングやスクールでの資格試験対策講座やスキルアップ講座を開講、受講者に対して資格取得までの学習支援、および、実際に働くまでの就労支援サービスを提供しています。大人の方々の働きたいという気持ちに寄り添い、資格取得やスキルアップの支援を行います。



京進の資格取得  
ぶれわん...  
保育士  
京進の資格取得  
ぶれわん...  
日本語教師

# 人の一生にかかわる企業として、地域一、日本一、そして世界一を目指す

ご高齢者、お子さま、ひとりひとりを大切に、「笑顔の絶えない」「最高の環境」を目指して、保育施設・介護施設の運営、配食サービスを提供しています。人の一生に寄り添い、自立を育み、自分らしく生きる、を支援します。

売上高 2023年5月期  
**10,987** 百万円

売上高構成比 2023年5月期  
**43%**



## 保育事業

### 英(国際力)×知(学ぶ力)×人(生きる力)を育む

プレミアム保育園、認可保育園をはじめ、日本全国に95園※(2024年1月1日時点)の保育施設を運営しています。

能力開発Lesson(知育time)やEnglish time、プログラミングレッスンといった特徴あるプログラムで、子どもたちの自立を育み、輝きを引き出し、健やかな成長を応援します。



※関連団体社会福祉法人こころざし運営の園を含む

## 介護事業

### 自分らしさを引き出すお手伝い

有料老人ホームや高齢者介護施設の運営、在宅介護など、介護関連サービスを提供しています。ひとりひとりを大切に、心に寄り添ったサービスで利用者さまが自由に自分らしさを引き出すお手伝いをしています。高い技術を持ったスタッフが、「目配り、気配り、心配り」を大切に、全ての人の笑顔の絶えない環境づくりを目指します。



- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 京進の高齢者住宅 いこ和     | 京進の高齢者住宅 ライフパートナー |
| 京進の高齢者住宅 プレタ     | 京進の福祉用具 ゆうそらサポート  |
| 京進の福祉用具 ゆうそら     | 京進のデイサービス ゆうそら    |
| 京進のデイサービス ヘルフラワー | 京進のデイサービス こころ     |
| 京進のケアプランセンター すみれ | 京進のケアプランセンター ゆうそら |
| 京進の訪問介護 ユアスマイル   | 京進の訪問介護 すみれ       |
| 京進の訪問介護 ゆうそら     |                   |

## フードサービス事業

### 身体への優しさと美味しさを

高齢者施設への配食や企業給食のお弁当を中心に、幅広い世代のひとりひとりの健康と満足につながる食事を提供しています。

お客さまに食事を楽しんで、「おいしい」と喜んでいただくために一口食べれば笑顔になれるような食の提供を目指します。



京進グループは、「ステキな大人が増える未来をつくる」ことをグループビジョンとして、さまざまなサービスを提供しています。京進グループを彩る“ステキな人々”からの色々なコメントを集めました。

## 従業員の声

### ステキな大人が増える未来をつくる



### 仕事のひとつひとつが、生徒たちの“笑顔”につながっている。

京進の中学・高校受験TOPΣ  
岡部 翼さん (中学・高校受験部)

仕事をしている中で一番の宝物は、生徒の“笑顔”です。小中学生を対象に授業・進路指導などの業務を行っていますが、生徒の笑顔を見るために、生徒ひとりひとりのことを知り、理解し、そして変化に気づけるよう行動することを日々心がけています。小中学生が、さまざまなことを我慢し目標に向かって挑戦をしている中で、志望校合格だけでなく、小さなことを成し遂げられた時にも見せてくれる“笑顔”は格別です。今後も、生徒たちが将来の目標を実現できるように、生徒たちと一緒に熱意をもって挑戦し続けます。



### HOPPAにしかない価値の提供で、しっかり学ばせてたい。

京進のほいくえんHOPPA社員  
(保育事業部) 辻 景子さん

「知育」や「English」を含む一日の流れ、年間行事など、どうすれば子どもたちがあらゆる面から楽しんで成長できるのかを考えて運営全般にあたっています。スタッフは皆オープンな関係なので日々意見交換して園の向上に努めています。ひとつひとつできることが増えていく子どもたちの、嬉しそうな笑顔が毎日癒されています。



### 外国人共生社会の実現に向けて、日本と世界の「架け橋」に

京進の外国人材就業支援  
ミツケルにほんのしごと  
牧野 友樹さん (国際人材交流事業部)

受け入れる企業側・求職している外国の方の双方にベストな提案ができるよう力を尽くしています。支援した企業や外国人求職者に「京進に頼んでよかった!」と感謝された際には、何にも代えがたい喜びややりがいを感じます。多様性といわれる現代、世界との「架け橋」になって、外国の方も日本で活躍してもらう機会が作れるよう頑張ります。



## お客様の声

### 受験指導だけではなくサポートが良かった!

京進の大学受験TOPΣ  
卒業生 小野 音さん 京都大学工学部合格

京進の大学受験TOPΣでは、受験指導だけでなく、入試のプレッシャーに負けない精神力とモチベーションを高めていただき、辛く苦しいことが多かった受験を乗り越えることができました。受験日直前、先生とお互いを高め合った友だちから、メッセージカードをもらって感激。何度も読み返すことで、最後まで緊張感に押しつぶされることなく、自信を持って試験に挑むことができました。京進に出会えて良かった。本当にお世話になりました。



### 毎回の「ほめ力」に励まされた

京進の個別指導スクール・ワン  
卒業生 A.M.さん 大和大学、藍野大学合格

推薦入試で受験すると決めてから、「いいね! 現役合格バックコース」で、個別指導と映像授業を組み合わせ、効率よく学習を進めることができました。一週間でインプットを行い、アウトプットを授業で行うことを意識しました。家庭学習の内容も具体的に決めてもらったので、勉強に取り組みやすかったです。スクール・ワンは先生方との距離が近く、勉強や受験への不安を話すことができました。毎回貰える「ほめ力」にもとても励まされました。ありがとうございました。

※「ほめ力」とは、生徒の良いところを見つけて積極的に褒めるための京進グループ独自のツールです。

### 部活との両立で難関校合格!

京進の中学・高校受験TOPΣ  
卒業生 小林 陽さん  
滋賀県立膳所高校(特色)、  
洛南高校、東大寺学園合格

リーディング学習手帳を使って、部活や勉強の両立ができました。また、TOPΣには、東大寺や洛南のような難関の学校の解説動画が5年分あるので、解説動画をしっかり見て復習しました。おかげで、膳所だけでなく、東大寺や洛南などの難関の学校にも合格できてよかったです!



### 毎日の成長を見てもらえて安心!

京進のほいくえんHOPPA  
草津若竹園 2歳児クラス 保護者

担任の先生方は、送り迎えのとき、息子の顔を見て挨拶以外にも絶対にひとこと声をかけてくださいます。また、常に息子のいいところを見つけ、日々の子どもの成長が見られたところを教えてくださいました。担任ではない先生も、「今日はこんなことをして遊びましたよー」と笑顔で教えてくださいましたので、よく見てくださっているのだなあと安心します。お迎えの時に話を聞けるのが楽しみです。

## 全従業員共通の価値観で取り組む 経営の重要課題

当社グループは、1975年の学習塾創業以来、「ひとりひとりを大切に」お客さまに向き合い、「日本と世界の教育・文化の向上、社会の進歩と善美化に貢献したい」という価値観で事業に取り組んでまいりました。持続的な発展のため以下の課題に取り組んでまいります。



- お客様満足度向上
- 環境への取り組み
- 株主・投資家とのコミュニケーション
- 人材育成
- 安全・安心
- ガバナンス
- 社会貢献
- 働きやすい職場づくり

### 京進グループ 成長の三本柱

当社グループでは、経営の重要課題を解決に導く手法として三つのフレームワークを使用しています。このフレームを「成長の三本柱」と位置づけ、全ての企業活動を一貫した評価基準でとらえ、改善を進めています。

リーチング	経営品質向上活動	アメーバ経営
当社グループが独自に開発した「目標を達成するための習慣化ツール」です。夢・目標を期日とともに明確にして日々行動し、それを振り返ります。企業の持続的な成長に欠かせない従業員育成のために『自ら学び行動できる人』を育成するツールと位置づけています。	経営の判断軸として“顧客にとっての価値（顧客価値）”を最優先に位置づけて追求する経営です。売上や利益を大切にしつつも、社員の自主性による自己革新と社会との協調を条件として顧客価値を追求し、経営品質を高めていきます。	組織をアメーバと呼ばれる小集団に分け、アメーバごとの採算を考えることで、従業員が経営者としての考え方や技術を身につけていく経営手法です。生産性を上げ、継続的な業績向上を目指した従業員育成の仕組みです。



## ひとりひとりのお客さまに満足いただく ための取り組みを続けています

当社グループでは、従業員の判断の基準と行動原則として「ひとりひとりを大切に」の価値観を掲げています。全ての事業においてお客さまひとりひとりに喜んでいただける取り組みを徹底するとともに、お客さまの声を元に改善を続けています。



### お客様相談センター

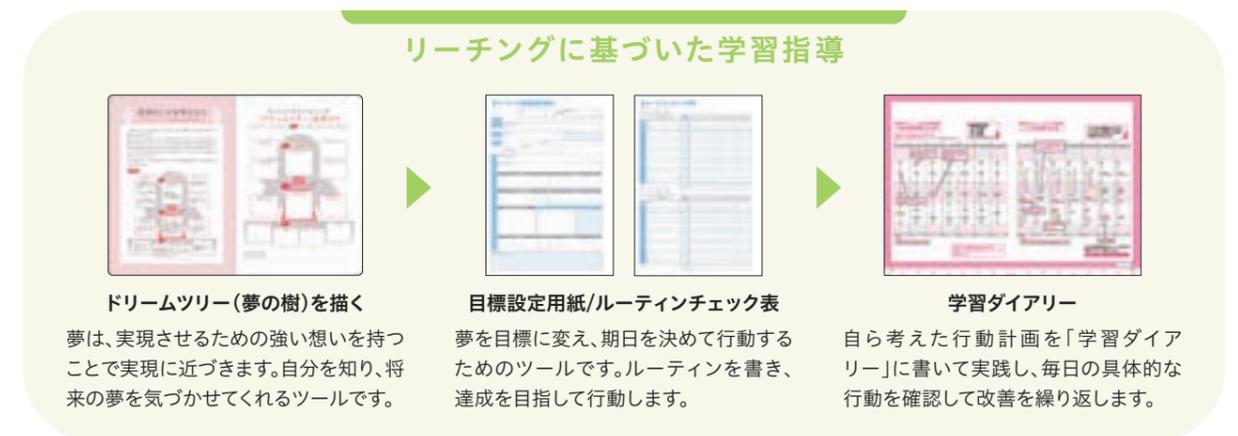
本社に「お客様相談センター」を設置し、お客さまからの要望・クレーム・ご意見を受け付けており、直接の声を聞くしくみとして重要な位置を占めています。いただいた声に基づき改善を

行うとともに、これまでいただいたご意見から再発防止・未然防止に努めています。また、従業員からの声を受け付ける窓口もなっています。

### 学習塾事業での取り組み

#### リーチング学習手帳

学習塾では京進が独自に開発した「目標を達成するための習慣化ツール リーチング」に基づいた「リーチング学習手帳」を使用しています。子どもたちが自ら夢を描き、目標を設定し、学習の振り返りができるよう支援しています。学力や合格といった「見える学び」の基礎となる、計画力・継続力・改善力などの「見えない学び」を育むことで、子どもたちがひとりひとりのステキな未来を拓いていってくれることを願って取り組みを続けています。「リーチングと出会って、学びに取り組む姿勢が変わった」などの多くの感謝のお声をいただいています。



### お客さまの声を聞くしくみ

#### ▶ ホットライン(電話連絡)

学習塾では、定期的に家庭に電話連絡をいれ、学びの状況や課題の報告を行うとともに、要望や心配な点がないかどうかお聞きしています。

#### ▶ お客さまアンケート

保育園や介護施設などのご利用者、学習塾に通う生徒やその保護者の声を定期的にアンケートでお聞きし、意見や要望を業務改善に役立てています。

## 全ての事業において、 お客さまの安全・安心こそが最重要

当社グループは、お客さまの安全・安心を最優先した体制づくりを進めています。

「卓越した安全・安心」を目指して、全事業所における安全に関する報告やミーティングでの情報共有、それらについての本社への連絡体制を構築しています。今後も、取り組みをさらに進化させるべく、全社をあげて取り組み続けていきます。



### 京進の「安全・安心への思い」

当社グループでは、日々の安全についての取り組みが最重要と考えています。お客さまからのご指摘は、お客様相談センターで集約し、迅速に全社としての共有を図り改善の取り組みを続けています。また、毎月の経営幹部の会議では、安全に関するテーマでの情報共有を行っています。

さらに全社組織としての「安全対策委員会」を設け、あらゆる角度から検討をすすめるとともに、各職場で年に2回（6月10日と12月10日）の「安全の日」を定め、全事業所において、安全に関する設備点検、マニュアルの確認、非常時に備えた各種訓練の実施、その他安全に関する意見交換や提案を行い、全社一丸となって、全てのお客さまにより安全・安心にサービスを提供できるよう努力を続けています。

安全と安心の追求にゴールはなく、安全・安心な環境の提供のために、環境変化に対応した改善や改良を肝に銘じ取り組んでいます。京進グループ全従業員が安全確保に関する高い意志を持ち、弛まず努力を続けていきたいと思っています。

### 2つの基本方針

#### 1：コンプライアンス（法令遵守）の徹底

「法律や社内規程などを守ること」はもちろん、倫理や道徳を重んじ社会の常識に従って行動することで、社会的責任を果たします。

#### 2：「京進倫理行動指針」に基づく行動

人の一生にかかわる企業として、「京進倫理行動指針」を設け、全従業員に徹底しています。

### 京進ハンドブック

グループ全社で大切にしたい価値観を明文化し、わかりやすく行動指針としてまとめたものが「京進ハンドブック」です。高い志をもって仕事をすることを通じて成長し、社会に貢献する存在となることを目指しています。



京進ハンドブック

### ウェブサイトのご紹介： 安全と安心への取り組み

全ての事業において、安全・安心に関して改善改良を続けています。京進ウェブサイトでは、毎年の安全の日を実施していることや、京進で実施している安全対策を掲載しています。



<https://www.kyoshin.co.jp/group/safe/>



安全と安心への取り組みウェブサイト

## 安全と安心への取り組み

### 全社的な取り組み

#### 情報の更新と改善

- お客さまの声を生かすしくみの整備

#### 災害や事故に備えて

- マニュアルの整備と日常的な対応確認
- 避難訓練・防災訓練の実施
- 従業員が救急救命の資格取得、または各事業所での救命訓練実施

#### 誰もが使いやすいシステムを

- 従業員同士、お客さまとの連絡にデジタルコミュニケーションを活用
- 災害時、従業員安否確認システムの導入

#### 従業員採用にあたって

- 契約書などで、法令や行動指針遵守の誓約
- コンプライアンスについての研修や意識喚起の実施

#### 採用後の啓蒙

- 定期的なメッセージ配信

#### 従業員の心のケアにも配慮

- 社外相談窓口の設置

#### 日々、安全と安心のために

- 安全についてのミーティングを実施
- 日報から問題点を発見
- 安全点検シートなどを利用した日々の安全チェック
- 本社と各事業所の情報共有を徹底

### 学習塾事業での取り組み

#### モニターカメラでのチェック



#### 常時施錠で不審者侵入対策



#### 通塾時の出迎えと見送り



#### 生徒の入退室を連絡



#### 学習塾での取り組み

地域社会と連携して、地域の安全にも貢献するため全校・教室が警察や地元団体と協力し「こども110番のいえ」に登録しています。

#### 学習塾での取り組み

運営管理責任者を各校・教室で選任し、営業中は責任者が常時いる体制を作っています。また、校内のアクシデントに備え「安全管理マニュアル」を徹底。ケガなどに備えて塾総合保険に加入しています。

### 語学関連 / 保育・介護事業での取り組み

#### 日本語教育事業での取り組み

全校安全管理マニュアルを整備して万が一の事故や災害に備えるとともに、防災訓練や救急救命講習などを実施しています。

また、母国を離れて日本で暮らす留学生に安心して学んでもらえるようにスクールカウンセラー制度を整えています。

#### フードサービス事業での取り組み

食品衛生管理の国際基準であるHACCPに基づき、品質管理担当者による定期的なチェックを行うとともに、外部機関による検査を行っています。

また、従業員向けに食品衛生講習会を定期的に行い、衛生管理についての意識徹底を図っています。

#### 保育事業での取り組み

子どもたちの安全のため、食物アレルギー対応、散歩ルートの安全確認など、さまざまなリスクを想定したマニュアルを作成し、全園で徹底しています。併せて、月に1度は災害を想定した避難訓練も実施しています。

また、緊急時に備えて保護者への一斉メールシステムや施設外でも職員との連絡が取れるシステムを整備しています。

#### 介護事業での取り組み

自然災害のリスクに備え、避難に時間を要する高齢の方が安全に避難できるように、災害時の初動訓練・避難訓練などを実施しています。

また、災害時緊急連絡体制を整備しています。

## 「人」こそが、最大の資産

当社グループにとって、人材は何にも勝る重要なものと捉えています。組織価値観では、“全従業員の物心両面の豊かさの追求”と“仕事を通じた成長”を謳っており、成長意欲の創出と成長のためのさまざまな研修を提供しています。



### 人材育成のための多彩な研修

<p>若手社員</p>	<b>新入社員研修・BS研修</b> 年間を通して新入社員の成長を促す研修を実施。先輩社員がブラザー・シスター(BS)としてメンタル・スキル面をサポート。	<b>リーディング研修</b> 成長の三本柱である「リーディング」の基礎を学ぶ研修。自らのキャリアを主体的に描き、行動するスキルを磨きます。	<b>3年目チャレンジ研修</b> 若手社員を未来のリーダーとして育成するための研修。役員の前で今後のキャリアプランを発表します。
	<b>経営品質向上基礎研修</b> 将来の経営幹部育成を目的とした研修。成長の三本柱「経営品質向上活動」の基礎である「顧客価値の創造」について学びます。	<b>社内経営セミナー(MBA研修)</b> 将来の経営幹部育成を目的とした研修。経営の基本的リテラシーを身に付ける機会として半年間にわたり実施。	<b>組織理解研修</b> 人の一生を支援する事業展開へ向け、グループ全体の連携やシナジーを理解し、新たな顧客価値創造ができる人材を育成する研修。
	<b>新管理職研修</b> 管理職としての心構えから業務管理・リスク管理・人材育成に至るまで、多様な知識を吸収する研修。	<b>ミドルマネージャー研修</b> グループの継続的な成長、発展を実現するため、ブロック長・エリア長などのミドルマネージャーを体系的に育成するための研修。	<b>次世代リーダー研修</b> 社内講師である役員と外部講師によって次世代リーダーとなるべき人材を育成する研修。部長候補者研修。

### 自立的なキャリア構築と成長を促進する取り組み

自己申告書	年1回、社員が自らの成長を振り返り、取得スキルや資格を申告するとともに、新たな職場希望(部門・職場)を提出し、異動を促進。
社内公募制度	募集のある部署への異動を自ら希望することで、グループ会社を含めたキャリアチェンジへの挑戦を促進。
キャリア研修	新入社員への「ライフプラン研修」や29歳社員対象の人生設計「アンダー30研修」を実施。
自己成長を支援する制度	資格取得の援助等を行う「自学習費支援制度」や、資格取得費と検定料を援助する「保育士資格取得支援制度」などを設置。

### 職場環境改善と組織風土醸成の取り組み

心身ともに健康で働き続けられるように職場環境の整備や制度設計、組織風土の醸成を行っています。

社員面談制度	上司による面談とは別に、他部署の部長職が1:1で面談を行い、キャリア構築への補助や、悩みや課題解決に努めています。
社内外相談窓口	社内相談窓口を設けるとともにメンタルヘルスを含めた健康等の悩みについては、専門的な社外EAP窓口を契約しています。
トップメッセージレポート	全従業員がトップからの方針や考えを動画で視聴し、レポートを提出しています。レポートに対しては、トップ自らが確認し、返信を行っています。
表彰制度	互いに称え合い、感謝をする風土醸成のために、全社員が一同に会しての表彰式の開催や、各部門での表彰等を行っています。

## ひとりひとりの能力が発揮できる職場づくり

京進では、「社員を大切に作る社風」を重視しており、より良い労働環境を常に意識した職場づくりを行っています。アンケートや面談により常に従業員の要望を把握し改善を図っています。



### ダイバーシティの取り組み

新卒採用、中途採用など、創業時より男女差別のない雇用と昇進機会の確保を進めています。女性が多数活躍している他、障がい者雇用や外国人雇用も積極的に進めています。

京進では、「小1の壁」の問題を解消するために、育児時短勤務を最大で小学校を卒業するまでに延長するなど、法定を上回る制度の見直しを行っています。

また、業務の特性上、夜型の勤務形態の社員が多数を占めることから、結婚・出産後の継続勤務が大きな課題であるため、保育事業など継続勤務が可能な業態の展開を行い、職場開発にも取り組んでいます。

※保育士資格取得援助制度(2015年～)により、資格取得費用の全額援助を行っています。

### ワークライフバランスの取り組み

長い人生の中にはさまざまなライフイベントがあります。必要ときに必要な制度を活用できるようにさまざまな制度を提供することで、社員ひとりひとりが能力を最大限に発揮できるように支援しています。



「ライフ」サポート / 「ワーク」サポート

#### 制度の一例

- 住宅取得助成金
- 慶弔見舞金
- 契約保養施設
- 永年勤続慰労旅行
- 子育て応援祝い金制度



社員の子どもが入学や成人の際に贈られるカード

### 労働環境についての外部からの評価

- くるみん認証
- ホワイト企業アワード



- 第9回ワークライフバランス大賞 奨励賞受賞



第1回 ダイバーシティ部門賞  
第3回 理念共有部門大賞

### ダイバーシティ・ワークライフバランスの状況

	2021	2022	2023
女性の占める割合 役員	20.0%	22.2%	18.2%
女性の占める割合 正社員	34.9%	31.6%	29.9%
女性の占める割合 管理職	24.8%	27.1%	22.3%
はよ帰ろうDAY達成率*	54.6%	53.4%	57.2%
女性の育児休業制度利用者数**	100.0% (16名中16名)	100.0% (11名中11名)	100.0% (21名中21名)
男性の育児休業制度利用者数**	62.5% (16名中10名)	62.5% (16名中10名)	50.0% (6名中3名)
育児休業からの女性社員の復職率**	83.3% (12名中10名)	85.7% (14名中12名)	85.7% (14名中12名)

※各年2月末時点の数値です。2023年のみ暫定集計値。(確定情報はウェブサイトで公開します。)

## 積極的な対話を大切にします

当社グループは、社会からの要請に対応すべく、今後も積極的に事業領域の拡大を行ってまいります。これからも、当社グループの経営理念、事業展開にあたっての考え方、そして、それに基づいた事業展開について株主・投資家の皆さまのご理解を得るべく積極的に対話・コミュニケーションを図ってまいります。



### 京進グループのIR方針について

当社グループにとって、株主・投資家の皆さまは重要なステークホルダーの一員です。当社グループでは短期的な業績目標の達成を積み重ねながらも、中長期的な業績拡大による企業価値の向上の実現をより大切に考えています。そこで、当社グループの成長を中長期的の視点で見守っていただけるよう、株主・投資家の皆さまと積極的な対話に努めてまいります。

企業情報の開示に当たっては、透明性・公平性・継続性の確保に最大限に留意し、投資判断に必要な企業情報をスピード感を持ってわかりやすく開示します。

また、株主・投資家の皆さまのご理解を得るため、皆さまから寄せられる対話の要望に対し、社長や取締役などが面談に臨むなど、誠実かつ積極的な対話に努めます。株主総会および個別面談以外にも、決算説明会、会社説明会などを積極的に開催し、当社の経営活動や事業運営に対する皆さまの理解促進に努めてまいります。

そして、これらの対話、コミュニケーションから得た意見・要望・課題などについては、経営陣および取締役会に適時報告し、経営活動や事業運営に生かしてまいります。

### IRカレンダー



### ▶▶▶ 第43期定時株主総会

2023年8月24日、第43期定時株主総会を京都市の京進本社で開催しました。新型コロナウイルスの影響で参加定員を設けての開催となりました。株主の皆さまからはさまざまなご質問をいただき、対話ある総会となりました。



詳しくはウェブサイトをご覧ください。  
IRニュース一覧  
<https://www.kyoshin.co.jp/group/ir/>

### ▶▶▶ 個人投資家向けオンライン説明会

2021年より感染症等の影響を踏まえ、対面での説明会の代わりに、決算説明動画の公開を行っています。今後は、投資家の皆さまへ直接ご説明できる機会を作りたいと考えています。

### ▶▶▶ 機関投資家向けIR活動

機関投資家の皆さまに対しては、決算の発表後にご要望に応じ、個別の電話取材で、説明を行っています。

## 日本と世界の教育・文化の向上に 寄与する社会への貢献を

当社グループは、日本と世界の教育・文化の向上に貢献したいという経営理念に基づき、豊かな社会、輝く未来のために社会貢献活動を継続しています。

教育・文化、安全・安心への貢献、日頃から支えていただいている地域社会への貢献という枠に沿って、寄付や支援活動を行っています。また、開発途上国支援や障がい者福祉の視点において、ミャンマーにおける支援活動も行っています。

また、環境問題についても事業ごとに取り組みを進めています。



寄付を行っているミャンマーのろう学校

### 社会貢献の4つの領域

自立支援による  
社会の善化のために

ミャンマーでの活動

美しい文化や豊かな教養を  
次世代へつなぐ

教育・文化への貢献

誰もが安心して  
健康に暮らすために

安全・安心への貢献

企業市民として  
地域に役立つために

地域社会への貢献

#### ミャンマーでの活動

#### ミャンマー国立ろう学校への支援

1999年以来、ミャンマー第2の都市であるマンダレーにある国立ろう学校に寄付を続けています。学校内のパソコンや機器類、設備や校舎、寄宿舎、スクールバスなど多くの学校設備が整いました。生徒たちの自立や夢を支える活動となっています。

支援の輪を広げるために、ミャンマーのろう学校で作られたエコバッグを京進グループの学習塾や英会話スクールで紹介し、知っていただくきっかけにしています。



#### 教育・文化への貢献

#### 優秀な学生への奨学金授与

アジアの国々の優秀な学生への経済的な支援として「立木奨学金」の授与を行っています。次世代のリーダーとなる優秀な学生を支援し、日本と世界の教育の橋渡し、貢献を行います。



2023年のオンラインでの奨学金授与式

詳しくはウェブサイトをご覧ください。  
社会貢献の取り組み  
<https://www.kyoshin.co.jp/group/news/csr/>

### 環境への取り組み

当社グループでは、事業活動に伴う環境負荷の低減に取り組んでいます。具体的には、環境にやさしいインクの使用や再生紙の利用、事務手続きの電子化による紙使用量の削減、各事業所における省電力LEDの使用などの取り組みを行っています。

また、びわこ淀川水系の水環境・生態系保全への貢献として、滋賀県能登川伊庭内湖のヨシ刈りボランティア活動に定期的に参加しています。ヨシは水質や生態系保全、景観保全にも役立つ植物として重視されており、当社社員の有志とその家族が参加しています。



2023年12月16日の活動

## 企業価値を高めるため、社会からの信頼向上に努め 経営環境の変化に対応した迅速な意思決定と 経営の健全性を追求する体制を構築しています

当社では、コーポレートガバナンスを、株主、顧客、従業員、ビジネスパートナー、地域社会などの全てのステークホルダーとの関係における企業経営のあり方であると認識しています。取締役や従業員に対しては、法令の遵守に留まらず、企業倫理の重要性を認識し、社会貢献を目指した誠実で倫理的な行動をとることを要求しています。また、「経営理念」をはじめとして、重視する価値観を明文化し、お客さまや社会一般からの信頼向上に努めることを全社的な方針と

して取り組んでいます。

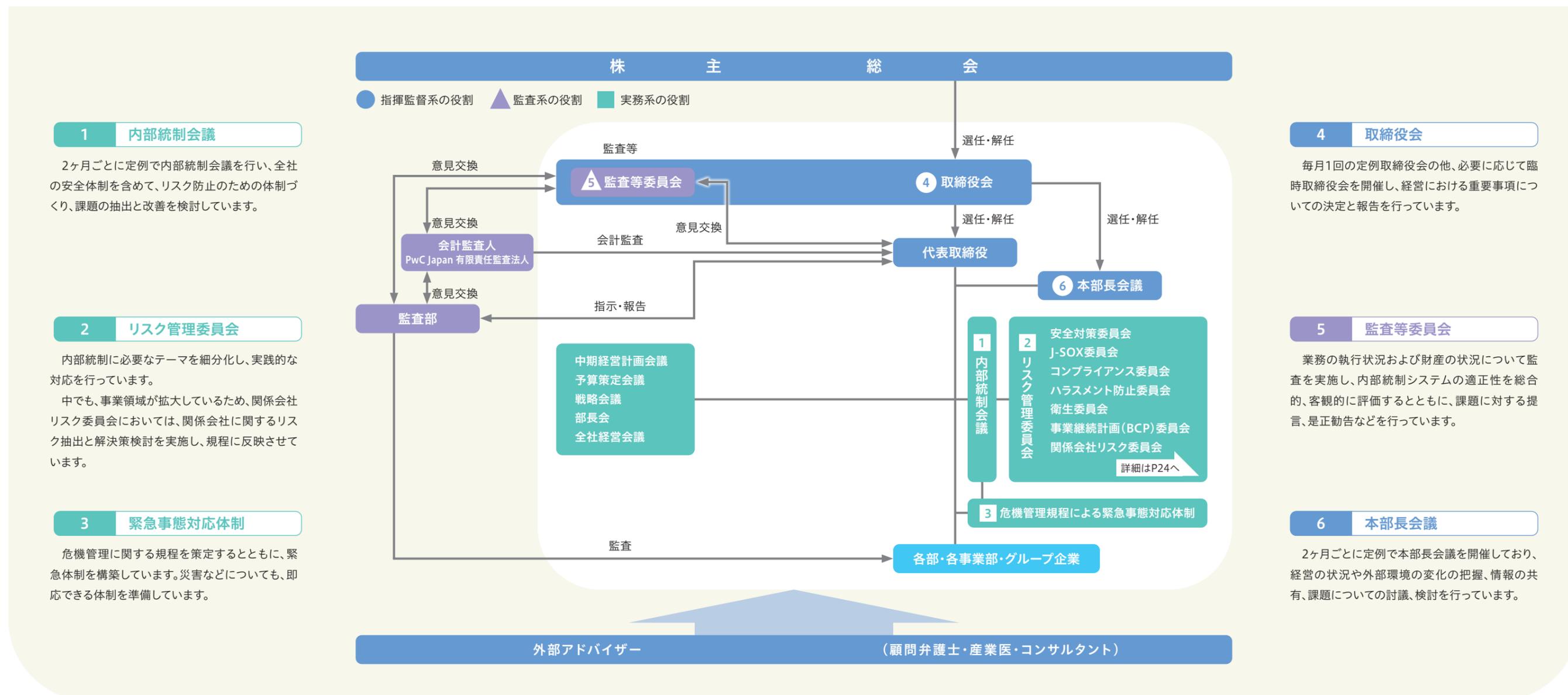
社は「私たちは、常に創意工夫をし、絶えざる革新を心がけます」に則り、経営環境の変化に対応した迅速な意思決定を行うとともに、経営の健全性を追求することで企業価値を高めることを目指しています。これを徹底することが、健全な経営基盤である組織風土を醸成し、内部統制システムを構築・強化することにつながります。今後も、公正かつ適切な企業活動を行い、社会的責任を果たします。

### 取締役紹介

代表取締役 会長	立木 貞昭	代表取締役 社長	立木 康之	常務取締役	松本 敏照
取締役	樽井 みどり	取締役	上坊 孝次	取締役	関 隆彦
取締役	青松 武志	取締役	田中 亨		
社外取締役	市原 洋晴	社外取締役	竹内 由起	社外取締役	小川 雅人

※取締役のうち、市原洋晴、竹内由起、小川雅人は監査等委員である取締役であります。

### ガバナンス体制図・委員会概要



基本的な考え方

当社グループは、重大な危機の発生を未然に防ぐこと、および万一重大な危機が発生した場合に事業活動への影響を最小限に留めることを経営の重要課題と位置づけ、「リスク管理規程」を定め、代表取締役社長を統括責任者とする「リスク管理委員会」を中心にリスクマネジメントを行っています。

業務における適法・適正な手続きは、社内規程類を整備、運用し、それを確認するため、業務執行部門とは独立した社長直轄の監査部により、監査を実施しています。また、近年の事業拡大により増加している関係会社については、「関係会社管理規程」に基づき、リスク管理を行っています。

リスク情報

当社グループが、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があること認識している主要なリスクは、以下の通りです。

- ① 安全・安心に関するリスク
- ② 自然災害の発生に関するリスク
- ③ 新型コロナウイルス等のパンデミックに関するリスク
- ④ 法的規制に関するリスク
- ⑤ 企業の存続に関わるリスク
- ⑥ 業績変動に関わるリスク

詳細については、こちらのページで説明しています。



ガバナンスの変遷

年月	種別	取り組み内容
2007年9月	内部統制会議設置	内部統制システムの整備・構築の一環として、内部統制会議を設置。内部統制システムに関わる基本方針の実行に関する案件について協議を行う。
2009年3月	リスク管理委員会設置	リスク管理全体を統括する組織として、代表取締役社長を統括責任者とし、取締役で構成される「リスク管理委員会」を設置。また、下部組織として、「J-SOX委員会」「安全対策委員会」「衛生委員会」などの「リスク管理小委員会」も設置。
2009年5月	監査役会設置 会計監査人選任	会社法に定める大会社には該当していないが、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図るため、同法の規定に基づく監査役会および会計監査人を設置。会計監査人として、京都監査法人(現 PwC Japan 有限責任監査法人)を選任。
2014年9月	執行役員制度導入	業務執行に係る責任と役割の明確化、意思決定・業務執行の迅速化を図るため、導入。
2015年8月	監査等委員会設置	コーポレート・ガバナンスの一環として、取締役会の監督機能強化を図るため、会社法改正により創設された監査等委員会設置会社制度に移行。

7の小委員会からなるリスク管理委員会

- 安全対策委員会**

グループ全体の「卓越した安全・安心」の風土醸成への取り組み。
- J-SOX(内部統制報告制度)委員会**

関連法案を遵守し、透明性・信頼性の高い財務報告を作成。
- コンプライアンス委員会**

倫理観を高め、違法行為を未然回避する意識を浸透。
- ハラスメント防止委員会**

誇りを持って働ける職場づくりのために。
- 衛生委員会**

従業員の心と身体を守る環境づくりのために。
- 事業継続計画(BCP)委員会**

大災害や事故に備え、社員の安全を軸に事業継続を検討。
- 関係会社リスク委員会**

拡大する事業領域の中、全ての関係会社のリスクを予測し、改善を検討。

1975年 6月	① 個人塾として「京都進学教室」を創設
1981年 4月	法人化し、株式会社京都進学教室を設立
1988年 11月	② ドイツ デュッセルドルフにKYOTO SHINGAKU SCHOOL GMBH(現 Kyoshin GmbH)を設立
1990年 3月	大学受験指導を開始(現「TOPΣ」)
1991年 3月	個別指導を開始(現「スクール・ワン」)
1997年 1月	商号を株式会社京都進学教室から株式会社京進に変更
1998年 4月	英会話事業を開始
1999年 10月	大阪証券取引所市場第二部に株式を上場
2004年 4月	個別指導のフランチャイズ事業を開始
2005年 11月	小学校受験指導を開始
2006年 10月	③ 中国に広州京進実戦語言技能培訓有限公司(現 広州京進語言技能信息咨询有限公司)を設立
2008年 4月	リーディング指導を開始
2009年 3月	④ 日本語教育事業部を創設
2011年 3月	⑤ 保育事業部創設
2011年 11月	⑥ アメリカ ニューヨークにKyoshin USA, Inc.を設立
2014年 3月	国際人材交流事業部を創設
2015年 1月	⑦ ミャンマー ヤンゴンに京進の日本語学校KLAヤンゴン校を開校
2017年 3月	介護事業部を創設
2018年 9月	オーストラリア シドニーで語学学校「ELC」の運営開始
2018年 10月	キャリア支援事業を開始
2019年 3月	⑧ フードサービス事業を開始
2020年 11月	オーストラリアシドニーで英語のビジネス専門学校「ELC Career College」の運営開始
2023年 2月	⑨ 海外大学進学準備校UNSWファウンデーション・スタディーズ・プログラムの運営開始

- ① 1980年頃の授業風景



地域で一番倒見の良い塾を目指して活動していました
- ② 開校当初の京進デュッセルドルフ校



デュッセルドルフはドイツでは日本人の人口が多い都市の一つです
- ③ 中国に広州校を開校



家族で中国に赴任する日本人が増え生徒が増えました
- ④ 京進の日本語学校KLA 新宿校



海外からの留学先として東京は人気の都市です
- ⑤ グループ初の保育園 HOPPAからすま京都ホテル園



給食はホテルシェフによる調理、園庭はホテルの屋上
- ⑥ 開校当初のスクール・ワン NYハリソン教室



学習形態もニーズに合わせて個別指導が人気に
- ⑦ 京進の日本語学校KLA ヤンゴン校



開校セレモニーには大勢の方が集まりました
- ⑧ フードサービスのお弁当工場

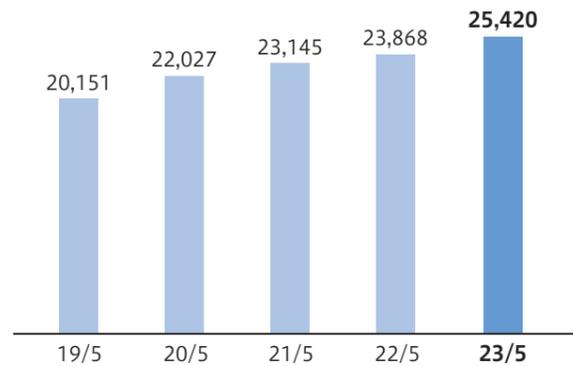


企業の給食弁当などの配達を行っています
- ⑨ 京都に開校した海外大学進学準備校



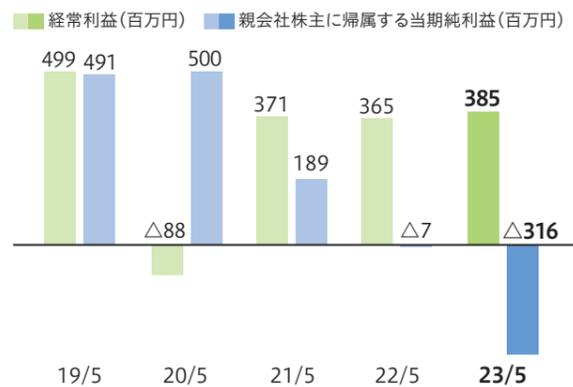
オーストラリアの名門公立大学附属機関と提携し、京都に開校

売上高 (百万円)



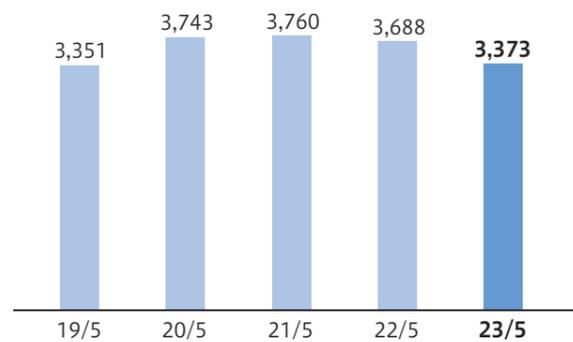
保育・介護事業における園児数、入居者数が堅調に推移したことに加え、語学関連事業における留学生の入学数が増加した結果、売上高は254億20百万円(前年比6.5%増)となり、創業以来最高を更新しました。

経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



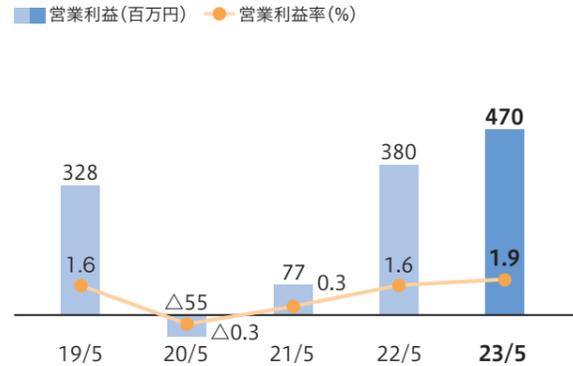
経常利益は3億85百万円(前年比5.4%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は△3億16百万円(前年は7百万円の純損失)となりました。主な要因は、減損損失の計上、および法人税等の増加です。

純資産額 (百万円)



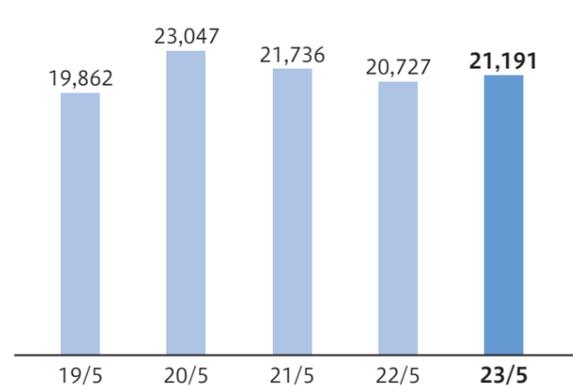
純資産額は33億73百万円となり、前年に比べ3億14百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金の減少です。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末17.8%から1.9ポイント下降し、15.9%になりました。

営業利益/営業利益率



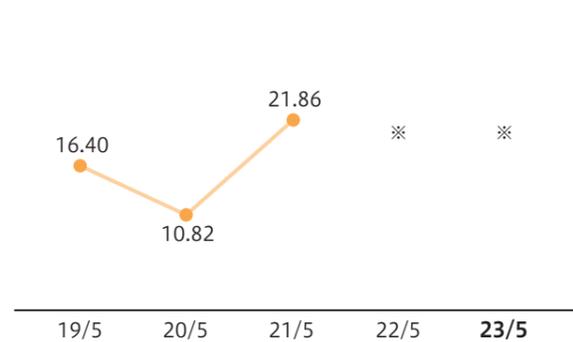
保育・介護事業における利益の増加、業務効率化による経費削減により、営業利益は4億70百万円(前年比23.7%増)となりました。

総資産額 (百万円)



総資産は211億91百万円となり、前年に比べ4億63百万円増加しました。主な要因は、借入金の増加による現金及び預金の増加です。

株価収益率 (倍)



株価収益率 = 時価総額 ÷ 純利益  
※第42期、43期の株価収益率については当期純損失のため、記載していません。

会社概況 (2023年5月31日現在)

商号 株式会社 京進 (英語名 KYOSHIN CO., LTD.)  
本社所在地 〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1  
TEL 075-365-1500 (代表)  
創業 1975年6月  
設立 1981年4月2日  
資本金 327,893千円  
従業員数 2,180名(連結)

株式情報 (2023年11月30日現在)

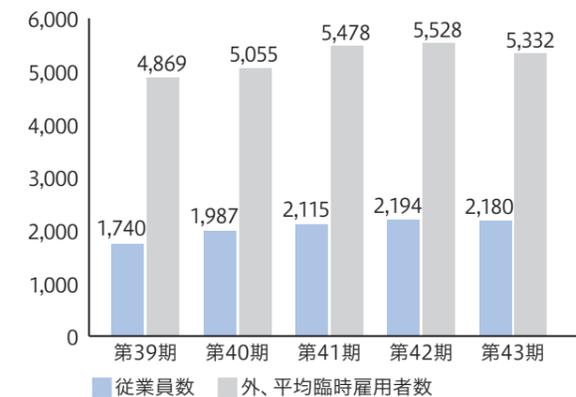
発行可能株式総数 22,640,000株  
発行済株式の総数 8,396,000株  
株主数 **2,016名**

大株主(上位10名)

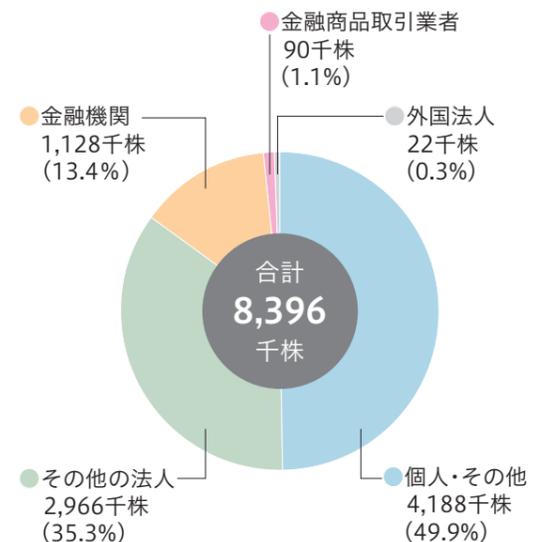
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社TCKホールディングス	2,811	36.10
京進社員持株会	383	4.92
株式会社三菱UFJ銀行	342	4.39
京進取引先持株会	330	4.25
立木 康之	250	3.21
株式会社京都銀行	208	2.67
株式会社滋賀銀行	206	2.65
石田 里実	200	2.57
立木 七奈	200	2.57
株式会社りそな銀行	130	1.67

※持株比率は自己株式(610,258株)を控除して計算しております。

従業員数 (人)



所有者別株式数分布 (2023年11月30日現在)



※1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
※2. 自己株式は個人・その他に含めております。

ウェブサイトのご紹介



当社ウェブサイトにおいて、CSR活動や最新のIR情報もお伝えしています。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.kyoshin.co.jp/group/>

